



松本病院 地域医療連携室だより

Matsumoto Hospital

発行責任者：独立行政法人国立病院機構 松本病院 院長 岩浅武彦
〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
TEL(0263)86-2812 FAX(0263)86-2816 <http://www.hosp.go.jp/~matu/>



独立行政法人国立病院機構 松本病院
植田 正孝 事務部長

こらないサスペンスもので、かつての任地の北海道や山口県が舞台として登場するものを地図で追うのが楽しみです。いまは当然長野ものにはまっています。読みはじめて早速、「信濃の国」という由緒ある県歌があることを知りまして、職員からそのCDを拝借して聞き込みました。美しい歌詞の一方で力強い骨のある歌だと思いました。このような地に勤務することになり、大変幸せですが、皆様のお役に立てるよう仕事に打ち込みたいと思います。

さて、当院の連携室業務についてですが、

- ① ご紹介頂いた先生と患者様のためにスムーズな対応を抜かりなく行うこと
- ② ご紹介いただいた先生方に対するのはもちろんのこと、患者様への職員の接遇マナーの徹底この2点を追究して行きたいと思っておりますので、ご指導方よろしくお願い申し上げます。

8月の暑い盛りに恐縮でございますが、遅ればせながら、このパンフレットを持参してご挨拶に伺いたいと思っておりますので、その節はよろしくお願い申し上げます。

みなさま日頃より松本病院をご利用頂き誠にありがとうございます。松本病院事務部長の植田と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。本日は大切な紙面とお時間をお借りしまして、ご挨拶申し上げます。

私は昭和27年生、東京都出身です。公務員としてのスタートは、築地の国立がんセンターで、昭和54年に厚生労働省(当時厚生省)に移り、医事課や看護課に勤務しました。その後、平成13年に厚労省

の国立医療・病院管理研究(現・国立保健医療科学院)を経て、平成14年に山口県宇部市にあります国立療養所山陽病院の事務部長に配置され、本年4月に当松本病院に異動して参りました。ですから病院事務長歴はまだ2ポスト目、4年目の新米ですので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

趣味は、月並みですが音楽と読書です。松本はクラシック音楽がよく似合いますね。読書は、肩の

独立行政法人国立病院機構 松本病院の基本理念

- 患者様の立場や権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、患者様中心の医療を行います。
- EBMに基づいた医療を行うことにより、人の生命に関わる専門職として、質の高い医療を責任をもって提供します。
- 和とは連携である。職場の和のみならず、専門技術を総合的に連携させ、チーム医療や地域の医療連携を大切にします。
- チャレンジ精神を持ち、常に前進します。

職 場 紹 介



泌尿器科

当科は、米山副院長をはじめ小宮山医長、紺谷、酒井医師の4名で診療をしております。外来は、午前中のみですが1日平均の外来患者数は、50名前後です。当科は、予約制ではありませんが、紹介状持参患者様は、できるだけ早めに診察するよう心がけています。

さて近年前立腺癌の患者数が増大しております。これは、日本人の高齢化や食生活、性生活の欧米化が要因と思われます。さらに前立腺癌の腫瘍マーカーであるPSA（前立腺特異抗原）が前立腺癌の診断に大いに貢献しているのも要因の一つと考えられます。市町村の健康診断や人間ドックでもPSA測定が増えています。当科では、年齢に関係なくPSAが4.0を超える（正常値4.0以下）患者様には、前立腺針生検をお勧めしております。なお、生検は、サドルブロック下に経直腸的に10箇所施行しておりますので3泊4日の入院が必要です。過去3年間の実績ですが、平成14年は、生検数135名、癌陽性率40%、平成15年は、生検数166名、癌陽性率43%、平成16年度は、生検数250名、癌陽性率48%と生検数、癌陽性率ともに増加しております。特に昨年は、松本市の健康診断でPSAの測定が導入され近隣の開業医の先生方から多くの患者様を紹介して頂き、大変お世話になりました。今年も引き続き松本



泌尿器科スタッフ

酒井 宏昌 紺谷 和彦
米山 威久 小宮山 斎

市の健康診断でPSA測定が行われますので、ご紹介のほどよろしくお願いたします。他にも、膀胱癌、腎細胞癌、精巣癌に対して、手術治療並びに化学療法、免疫療法を積極的に行っております。また、前立腺肥大症に対して、 α -ブロッカーの発達で内服治療が増えておりますが、尿閉になりカテーテルの挿入された場合は経尿道的手術を行っています。この手術は、現在でも前立腺肥大症治療のゴールドスタンダードです。

高齢化に伴い今後泌尿器科の必要性と重要性が増すと思われます。皆様の期待に添えるよう患者様に応じた最善の治療を引き続き実行して行きたいと思っております。



紺谷 和彦

(泌尿器科医師)

勉強会のお知らせ

職場の皆様方のご参加をお待ちしています。



8月18日(木) 内科・外科勉強会 19:00~20:00

8月18日(木) 小児科勉強会 19:00~20:00

毎月、第3木曜日に
開催しています。

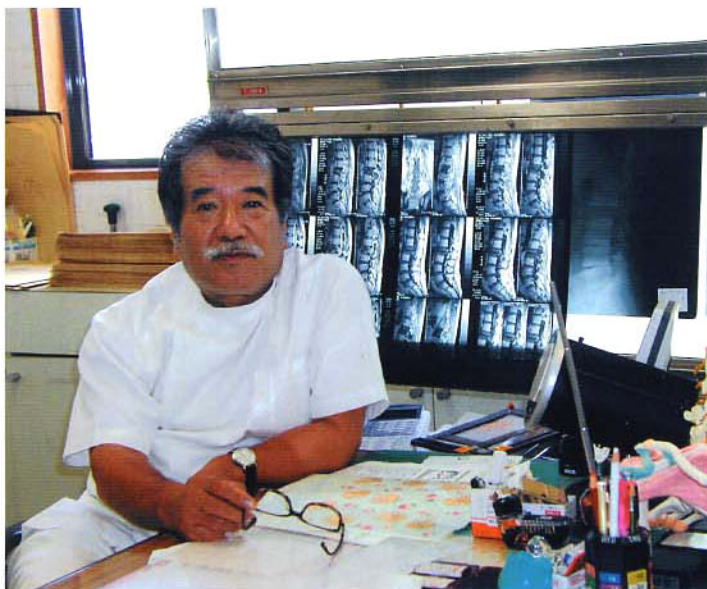
標 語

笑顔は最高の身だしなみ
髪良し! 靴良し! 服装良し!

※平成17年7月~12月までの
接遇改善標語です。

開業医の先生紹介

塩原整形外科
塩原 治男 院長



— 緑陰雑感 —

5年前に開業20周年の行事を行ったので、当地に来て彼此25年の歳月が過ぎた。その間、今まで経験した事なかった医療機関の機能別格付け、介護保険の導入等、医療制度の変遷はめまぐるしく、その対応に右往左往しながら無我夢中で一瞬に走り去ったように思われる。

若い頃私は慶大整形の医局に属し幾つもの病院を転々とした後、郷里に近いということで関連病院の飯田市立病院の整形外科に勤めていた。当時市立病院は南信の拠点病院であり多くの症例が集まった。整形外科だけでも年間400例を越す手術をしていた。楽しい病院であったが、当時台頭めざましい信大にその座を譲り慶応は後味悪く引き上げる事になった。私もそれと同時に開業を余儀なくされ郷里の塩尻に戻る事となりました。

今回国立松本病院の整形外科の引き上げは寝耳に水で、大変な驚きであった。病診連携を大きく称えるならば、近隣の医師会ぐらいに話があってもよさそうなものだと、怨み言の一つも言いたくありません。事情は解らなくもないが又大学のエゴが見え隠れして相変わらずだなあと感じてしまいます。

それにしても国立松本病院の整形外科は当初慈恵医大の出張病院であり優秀な整形外科の先生が輩出し信州の整形外科をリードしてきた役割は大きく、その頃を知る者にとっては、いとも簡単に切り捨てられたのはとても残念であります。医長の伊東先生は飯田の御出身と聞きました。私は城を明け渡して飯田から塩尻に帰りました。先生は城を明け渡して松本から飯田に帰るのでしょうか。何か因縁めいたものを感じます。何も力になれなかったことを申し訳なく思っております。

郷里に帰った私に故郷は冷たく理由にもならない理由で、7年間もの間医師会入会を許可されず淋しく診療していました。当時この地には整形外科専門医がいなく、開業して1ヶ月も経たないうちに、外来診療や手術に多忙を極め全部終わる夜半にへたへたと手術場の冷たい床に座り込む事も度々でありました。院長室にまで入院患者が入り19床の有床診療所はいつも定員オーバーでした。今では想像できない程の賑わいをみせていました。気が張っていたのだろうか、25年もの間に病気で診療を休んだのは1日だけで今から思

うと不思議でさえある。それも往診して下さった内科医の診断では飲み過ぎとのことでした。

忙しく馬車馬のように走り回っていた私の医療の軸も介護保険が導入される時に変わった。一時は介護施設の併設も考えたが、こんな制度は長くは続かないだろうし、医者がやるものではないと思ったのがその主な理由である。

医療の現場では介護制度が医療制度を完全に凌駕して仕事やりにくいと思うことがよくあります。

今は入院施設も閉鎖して、先生の顔を見ていたらどこが痛いのか解らなくなってしまったというようなとぼけた患者を相手に、又今までにない粒ぞろいの従業員に働かされながら診療を楽しんでいます。MRIをはじめ最新の機器での検査を国立松本病院が快く引き受けてくださるので、事業は縮小したが診療の質や能力は以前より上がったように思われます。有り難い事だと感謝しております。

以前「国立病院」の正式な病院名をお聞きしましたが、私の中ではいつまでも「国立松本病院」なので、そう呼ばさせていただき情報提供先もそのように書いております。本文の中で貴院の医院名が正式な名称でないかもしれませんがお許し下さい。

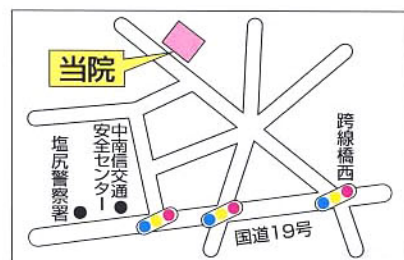


塩原整形外科

〒399-0704

長野県塩尻市大字広丘郷原1762-321

TEL : 0263-52-8865





医局主催「地域医療連携懇話会」を終えて



ホテルブエナビスタにて

多くの先生方にご参加をいただき、去る7月22日(金)ホテルブエナビスタにて医局主催「地域医療連携懇話会」を盛会裏に終了できましたことを心より感謝申し上げます。懇話会と題しましたものの当院の一方的なお話になり、また予定時間を大幅に超過してしまったにもかかわらず、最後まで耳を傾けていただき誠にありがとうございました。ちょっとオシャレでスマートな会をイメージしておりましたが、ホテル側も十二分に対応していただき会場の雰囲気はとても良かったのではないかと考えております。内容・進行に不行き届きの点もございましたが、これを契機に地域の医療連携が少しでもより活発になれますことを願っております。今後とも宜しく願い申し上げます。

医局長 青木 雄次

患者さまの紹介方法

FAXによる予約

地域医療連携室 (FAX0263-86-2816) に送信して下さい。
15分以内にお返事を致します。

お電話による予約

地域医療連携室 (TEL0263-86-2812) までお電話を下さい。
患者さまのお名前、生年月日、受診希望日をお知らせ下さい。
日時をお伝え致します。

ご予約なしの場合

午前8:30~午前11:00までにお越し下さい。
紹介患者さまは優先致します。

紹介状・保険証等は、
受診当日 新患窓口
までお持ち下さい。
当日は、室員が診療科
にご案内致します。



当院では 専用の診療情報提供書をご用意しております。
ご希望される場合は 地域医療連携室までお気軽にご用命ください。

地域医療機関の先生方のご寄稿、ご意見をお待ちしております。
地域医療連携室 ☎0263-86-2812 征矢まで連絡をお願いします。

独立行政法人 国立病院機構 松本病院 外来診療表

平成17年 8月 1日 現在

診療科名	曜日	月	火	水	木	金
内科	1	上條 敦	小口 悟寛 (腎臓)	高橋 寧史	高橋 寧史	小口 悟寛 (腎臓)
	2	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	青木 雄次 (糖尿・内分泌)	古田 清	青木 雄次 (糖尿・内分泌)
	3	関村 紀行 (循環器)	矢崎 善一 (循環器)	関村 紀行 (循環器)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	矢崎 善一 (循環器)
	5	松林 潔 (消化器)	宮林 秀晴 (消化器)	松林 潔 (消化器)	相澤 徹 (糖尿・内分泌)	宮林 秀晴 (消化器)
	6	北野 喜良 (血液)	熊谷美恵子 (糖尿・内分泌)	城下 智	北野 喜良 (血液)	城下 智
	専門			北野 喜良		
小児科	1	竹内さつき	野呂瀬 昇	北原 正志	竹内さつき	野呂瀬 昇
	2	松岡 高史	荒井 史	柴 直子	松岡 高史	北原 正志
	3	柴 直子			荒井 史	
	14-15	専門外来(予約制)	一ヶ月検診	専門外来(予約制)	予約検査	専門外来(予約制)
外科	1	小池祥一郎	岩浅 武彦	小池祥一郎	中村 俊幸	岩浅 武彦
	2	加藤 響子	中村 俊幸	北沢 将人	小松 沙織	前野 一真
	3		前野 一真			北沢 将人
	13-15		特殊診療		ストマ外来 乳腺外来(清水忠博)	
整形外科		中村 功	伊東 秀博 (第4火曜日午後のみ)	青木 薫		川口 杏夢
		(装具)		(装具)		
脳神経外科		渡辺 宣明	渡辺 宣明	渡辺 宣明	(予定手術)	渡辺 宣明
皮膚科		徳田 安孝	徳田 安孝	徳田 安孝	井上・塩原	徳田・清水
	午後			アレルギー外来	手術	
泌尿器科	午前	米山 威久	紺谷 和彦	小宮山 斎	酒井 宏昌	小宮山 斎
婦人科		石橋 武蔵	野池 雅実	横西 清次	野池 雅実	横西 清次
産科		横西 清次	石橋 武蔵	野池 雅実	横西 清次	石橋 武蔵
	午後	ハイリスク妊娠 不妊症	手術	癌検診 (野池・石橋) 母親学級 (横西)	不妊症	手術
眼科		松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦	松尾 俊彦
			初診のみ			
耳鼻いんこう科		後藤 昭信	後藤 昭信	特殊診療	後藤 昭信	後藤 昭信
放射線科		伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子	伊藤 敦子
		越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩	越原 浩
	午後					小岩井慶一郎
麻酔科 (ペインクリニック)			井上 泰朗 (予約制)			

(医師交代などで変更する場合があります)

診療受付時間	初診	8:30~11:00	土・日・祝日	休診
	再診	8:30~11:00		
面会時間	平日	15:00~19:00	土・日・祝日	13:00~19:00

Tel 86-2812
Fax 86-2816

外来診療科案内図

(すべて1階フロアーにあります)



- 凡例
- 受付・会計
 - 外来診療部門
 - 薬剤・検査部門
 - 放射線部門
 - サービス部門
 - 地域医療連携室

← 国道19号線 方面
村井駅

交通案内



独立行政法人 国立病院機構 **松本病院 地域医療連携室**

〒399-8701 長野県松本市芳川村井町1209番地
TEL.0263-86-2812 FAX.0263-86-2816